

# 第50回奈良外科学会記念学術大会

大会会長 谷口 繁 樹  
世話人代表 奥 地 一 夫

日時：平成29年5月20日（土）13：00～18：00

場所：ホテル日航奈良 4F 『飛天』 奈良市三条本町8-1 0742-35-8831

一般演題の講演時間は6分、討論時間は4分以内でお願い致します。  
スライドは一面、スライドの枚数制限はありません。

## 総 会（12：45～13：00）

## 一般演題A（13：00～13：50）

座長 石 田 泰 史（南奈良総合医療センター）

1. ドクターカーとドクターヘリが連携し、救命し得たⅢb型肝損傷の1例  
奈良県立医科大学 高度救命救急センター

○福 島 英 賢・増 本 直 希  
永 井 淳 正 田 光 希  
水 谷 泰 士・多 田 祐 介  
横 山 昇 平・奥 田 哲 一  
高 野 啓 佑・安 藤 剛 朗  
浅 井 英 樹・渡 邊 知 尚  
川 井 廉 之・前 川 尚 一  
瓜 園 泰 之・奥 地 一 夫

2. 奈良県の救急医療における南奈良総合医療センターの役割  
南奈良総合医療センター救急センター

○鶴 田 啓 亮・井 上 剛  
植 山 徹 石 田 泰 史  
松 本 昌 美

3. 地域一般病院における外科手術手技及び臨床研究の工夫  
奈良県西和医療センター 外科

○池 田 直 也・上 野 正 闘  
金 村 哲 宏・榎 本 浩 士  
高 木 忠 隆・渡 辺 明 彦

4. 内頸動脈起始部狭窄症（ICOS）治療におけるステント（CAS）導入後の内膜剥離術（CEA）について  
市立奈良病院 脳神経外科

○永 田 清 二階堂 雄 次  
徳 永 英 守 出口 潤  
小 谷 有 希子 森 本 亮 之

5. 動眼神経麻痺で発症したまれな脳動脈瘤の手術例  
奈良県立医科大学 脳神経外科

○高 横 田 由 美・山 田 修 一  
中 川 一 浩 西 村 文 彦  
朴 永 銖 中 瀬 裕 靖 之

## 一般演題B（13：50～14：50）

座長 若 月 幸 平（奈良医大消化器総合外科）

6. 正常肝に発生した巨大肝細胞瘤の切除例  
済生会中和病院 外科

○宮 尾 晋 太朗・青 松 幸 雄  
中 島 祥 介・杉 原 誠 一  
西 沼 亮 中 尾 武  
福 本 晃 久・三 宅 佳 乃子  
今 川 敦 史

7. 腔鏡下手術にて腸切除を伴わず根治しえた魚骨による結腸穿通性膿瘍の1例  
奈良県西和医療センター 外科

○高 木 忠 隆・金 村 哲 宏  
上 野 正 関 榎 本 浩 士  
池 田 直 也・渡 辺 明 彦

8. 絨毛癌と小細胞癌の胃衝突癌の1例  
近畿大学医学部奈良病院 消化器外科<sup>(1)</sup>  
病理診断科<sup>(2)</sup>

○福 田 周 一<sup>(1)</sup>・藤 原 由 規<sup>(1)</sup>  
若 狭 朋 子<sup>(2)</sup>・濱 田 隆 介<sup>(1)</sup>  
小 原 秀 太<sup>(1)</sup>・井 上 啓 介<sup>(1)</sup>  
木 谷 光 太朗<sup>(1)</sup>・石 川 原 生<sup>(1)</sup>  
辻 江 正 徳<sup>(1)</sup>・湯 川 真 智<sup>(1)</sup>  
太 田 善 夫<sup>(2)</sup>・井 上 雅 智<sup>(1)</sup>

9. 抗血栓剤服用歴が臍頭十二指腸切除術後臨床経過に及ぼす影響  
奈良県立医科大学 消化器・総合外科

○中 村 広 太・赤 堀 宇 広  
長 井 美 奈子・中 川 顕 志  
庄 雅 之

10. 大腸癌緊急手術例の治療成績  
奈良県立医科大学 消化器・総合外科<sup>(1)</sup>  
奈良県立医科大学付属病院 中央内視鏡・超音波部<sup>(2)</sup>

○尾 原 伸 作<sup>(1)</sup>・久 下 博 之<sup>(1)</sup>  
植 田 剛 透<sup>(1)</sup>・井 上 隆 之<sup>(1,2)</sup>  
中 本 貴 保 幸<sup>(1)</sup>・佐々木 義 之<sup>(1)</sup>  
庄 中 幸 之<sup>(1)</sup>・小 山 文 一<sup>(1,2)</sup>

11. 下部消化管穿孔におけるqSOFAの有効性の検討  
奈良県立医科大学 高度救命救急センター

○高 野 啓 佑・正 田 光 希  
多 田 祐 介・浅 井 英 廉  
渡 邊 知 朗・川 井 英 之  
福 島 英 賢・瓜 園 泰 之  
奥 地 一 夫

## 休 憩（20分）

## パネルディスカッション（15：10～16：10）

## 『マイナーエマージェンシーを極める』

座長 福 島 英 賢（奈良県立医科大学 救急医学）

1. ER・一般外来で遭遇する形成外科的疾患とその処置  
奈良県立医科大学 高度救命救急センター

○浅 井 英 樹・川 井 廉 之  
前 川 尚 泰 之・奥 地 一 夫  
瓜 園 昌 美

2. マムシ咬傷のFirst Aid  
奈良県総合医療センター 救命救急センター

○關 中 匡 彦・芝 本 彰 彦  
村 中 卓 也 阪 上 重 津  
本 岡 寛 明・野 村 泰 充  
松 阪 正 調 尾 田 史 朗  
山 武 中 敦 彦

3. 頭部顔面外傷に対する救急対応の方針 ～総合診療科開設後の現状～  
済生会中和病院 総合診療科<sup>(1)</sup>  
脳神経外科<sup>(2)</sup>  
外科<sup>(3)</sup>

○小 延 俊 文<sup>(1)</sup>・大 住 周 司<sup>(1)</sup>  
仁 木 陽 一<sup>(2)</sup>・藤 田 豊 久<sup>(2)</sup>  
青 松 幸 雄<sup>(3)</sup>・中 島 祥 介<sup>(3)</sup>  
今 川 敦 史<sup>(3)</sup>・奥 地 一 夫<sup>(4)</sup>

## 休 憩（20分）

## 教育講演（16：30～17：15）

座長 庄 雅 之（奈良県立医科大学 消化器・総合外科教授）

## 『急性腹症診療ガイドラインーここがポイントー』

産業医科大学医学部 救急医学 教授 真 弓 俊 彦 先生

## 特別講演（17：15～18：00）

座長 奥 地 一 夫（奈良県立医科大学 救急医学教授）

## 『理想的な院内救急医療体制づくりをめざして』

聖隷三方原病院 病院長 荻 野 和 功 先生

## ハンズオンセミナー（13：30～17：00・受付開始13：00）4F『羽衣』

PNLS（primary Neurosurgical Support）奈良コース

コースディレクター：奥 寺 敬（富山大学危機管理、日本脳外救急学会PNLS委員長）

コースコーディネーター：岩 瀬 正 顕（関西医大総合医療センター、日本脳外救急学会PNLS委員）